

ロカバーク  
白本  
収容所  
知事局  
三月十一日  
木曜日  
チー...

労働者が撃ぐ米露交情

スターリンの背信行為は  
西國提携の大障害である

モスカウ十日合同通信社発電は駐露ス  
タンレー米大使とモロトフ露国外相との  
會見模様を報じてゐるが詳報なし。右は  
スタンレー大使がスターリンの態度を批難し  
も露國人民の対米認識不足を是正せん  
と努力するがハースト紙はスタンレー  
大使の報告を支持してスターリンの二  
重人格的外交に鑑み將來米露外交二  
層紛糾すべしと評してゐる。曰く  
昨冬駐米リトビフ露國大使はAFI  
代表グリーンに対して猶太人系波蘭人  
西人が日米開戦初期に於てモスカウで死  
刑に處せられた事を痛悼したがこれは如  
何にスターリンが表裏ある外交家であ  
るか物語るものである。何となれば右西人  
とはヒクター・アルタ及びヘンドリック・ア  
リッチとて波蘭の労働者指導者であ  
つて独逸に絶対的反対の主義者であ

リ米國労働同盟CIO及AFI二黨  
とも密接な關係を有してゐたので一旦  
波蘭が独露兩國に分割された時に於  
て寧ろ露國に身を托して臨機應変策  
に出たものとスターリンは其儘收斂して  
たことである。因つて米國の労働党代  
表モレーもグリーンも過去四年間断子  
慰問の金品を右兩名に贈つて一カス  
リンに彼等の秋夜を嘆願してゐたもの  
である。此等の關係を熟知せるスタ  
リンが一年も其の死を秘し一方又日本に  
對して其の友邦独逸に對する申訳的  
面子を尊んで人身御供したことはリ  
トビフ大使の辯明に徴して明白である  
由來スターリンは信難し右の外彼は  
独逸と十年間不可侵條約のインキの  
乾かざる間に冷然干戈と交へ米國か  
ら子救億弗の援助を受けながら之を國  
民に知らしめず又何一つ米國の努力を  
認めてゐない斯の如き不信行為を敢  
てするスターリンに人望を集めてゐる  
露國人民と將來の米露關係を親密に  
持續するは頗る困難である。況んや  
戦後に於て米國が露國と協力して何  
一つ成功すること有り得やうか。

布哇諸島に平和復歸

開戦後始めての民政

南太平洋日本空軍激増

連日空中戦展開、模様

マクアサー統帥部屬合同通信は日本  
空軍の聯合基地爆撃、報兵に益、同空  
軍の増強しつあるを傳へた戦區はサラマワ  
日本基地の西南三十哩地矣であつた日本  
空軍は二十六台の爆撃機と二十一台のセ  
ロ型機と四十七台の編成であつたがその未  
冠に對して迎撃せし米國機は又は高  
射砲の應戦ありし模様なし損害少な  
りと報じた又ニエブリテン島カスマタをマ  
クアサー軍が空襲せし時は九台のセロ型機  
迎撃した日本機四台と失ふ一般に南太平  
洋上日本空軍激増した

独逸軍ウクライナ固守

モスカウはドネツ川南畔の独逸軍甚  
な優勢なるを承認しカーコフ西北ハケ村を  
拋棄した。獨逸軍は更に東進の模様  
であるを報じた赤露軍右翼はアスマカ  
面で独逸軍を撃退し十七哩前進した

米國內事情展望

(閣取引観劇)市俄古方面では肉類益  
欠乏を告げてゐるが当局は右は閣取引と買  
溜の結果であるとして検査官が犯人嚴探中

春宵演藝風景

待望の櫻劇團春の連續興行は昨夜  
顔見世の幕を開けた。勿体なや興行  
主森田厚生部長を始め木戸番、水田  
記者などが交らぬ温顔で客に應対  
してゐる。お馴染の漫才は無口が喋舌  
つてお時が合の手落間なく座頭、吟  
詩で高德、西行の詩亦素購らしく  
舞躍した。新しい試みの喜劇カリ  
もの口は垢抜けのした蕭々物のお  
うな印象を興へた。西山と演じた人は  
其の自然の落着きを見せて正に主  
人公の負祿あり引込の久保古武  
者と共に板に附いた場合を見せた惜し  
や急転あり忠臣蔵を見残して帰寮  
したが今夕は是非逃がさないと思ふ

兵六

前年甚陰惨(議會に於てツルーマン委員  
長は一九三三年度の前途甚陰惨にして國  
民の最も艱難を嘗むべき兆あるを警告  
して國民相互の協力を求めた

駐露大使の發言

西露都に於ては米  
記者團に對して

駐露大使の發言

華府九日発合同通信によれば駐露米國大使スタンレーは米國が露國を援助しつゝあることを露國民は知つてゐない斯んな風では米國議會は此上のレント、リース援助は中止するだらうと語つた此數を耳にせる議會の反映は賛否色々あるも全体としてはレント、リース繼續を信ずる

上院議員マクナリーはレント、リースに差支なしとし、北ダコタ選出の上院議員ナイも同説、上院外交委員長コナリは沈黙、下院外交委員長ブルームは露西亜が戦に勝ちさへすはよいと言ふ大統領秘書フリーは確報を知らずといひ大統領の火曜日の変例記者團会見は取消されたるにより大統領の意見と聴くこと能はず  
相心ひ起せばスターリンは去る二月二十三日の赤軍記念日に日 改州に於けるオニ戦線の開カルるより言へば戦争の全部の重荷は独り赤軍の肩上に繋る云々又曰

No. 44 FROM THE HOSPITAL  
(1) Having impaired my health, I have been in the hospital for about two weeks. But my condition is not such as to worry about. (2) At first I had a high fever but now it is all gone. (3) I guess I caught cold because I was too careless when the weather changed suddenly. (4) The hospital here is well equipped and every day I am receiving an excellent treatment. (5) There are doctors among the internes too and we can get thorough medical care. (6) The nursing is being done by our own people who volunteer their service. We are well cared for. (7) I take a sun bath every day in the hospital yard. So, I am getting tanned. (8) By the time this letter reaches you, I will be out of the hospital.

く日赤軍の設けられたるは他國の領土を侵さんか爲にあらうしてソウイエート領土を防衛する爲である云々又曰く日現在の露國の戦は我が領土に侵入し来りたる独軍を國境外へ追拂ふ戦である云々其時華府では之は感した者もゐた華府九日発聯合通信によればスタンレーは露國非難發言の報に華府官憲は驚を喫した國務省ではスタンレーは予め國務省へ相談せずして發言したもつてある目下打電して發言の寫しを要求してゐる白聖館では何も言はず又或人は露國との間に横けれる諸問題につき率直に意見と交換すべしとの國務省の予ねて考は此際其期を速め

らるるであらうといふ。

拾得物 本日午前九時頃オニ大隊ゲート近くにて手袋を拾ひました心当りは新聞社へ

知事司より

郵便事項  
一、ハワイ、アラスカへの小包  
二、ハワイ、アラスカ方面へ小包を発送せんとする場合は受取人住所を左通りする  
NAME  
1818 FORT ST.  
Honolulu, T.H.  
Box 20, General Post Office  
New York, N.Y.

病院から (四四)  
一、健康を損なつて三週間ばかり入院してゐるが先づかゝるやうな病状ではない  
二、最初熱が高かつたが今はすっかりとれた  
三、気が多くなつたに油断をして風邪をひいたのと云ふ  
四、この病院は設備がよく出来て居り毎日行かぬといふ病室を設けてある  
五、インタニの中にもドクターが居るのを五、六人見ても同じ我々の中からは奉仕的に出る方にして頂いてゐるのを更に尊敬して貰ふ  
六、病院の庭を毎日日向ぼっこをしてゐるのを色紙が黒くなつた  
七、この年紙がつく頃はもう退院してゐることだらう。

ニゲートパス  
小包を発送せんとする人は前日迄に各中隊郵便部長に申込み同部長が纏めて中隊サニヤントにゲートパスを複製して貰ふ事  
三、小包電報の宛名  
大陸から送つて来る小包には住所とエトヨークセンと送りせす直接  
Lordsburg Internment Camp  
Lordsburg, N.M.  
宛にするやうな差出人を重ねて御注意あり  
たし電報の場合も小包と同じく住所を書き  
四、電報受附け時間  
電報受附けは午前十一時迄締切リ  
よつ午後出しても当日夕方まで翌日廻しとす

時間繰上げ 本明(西)日中オニ大隊の夕食時間従来より一時間繰上げ  
又オニ大隊に於ける放送時間も同じく一時間繰上げ演藝会開幕時間は本明(西)日中オニ大隊と改めた

悼故山崎先生 古生 采風  
天職劫々幾十年  
雲心月性只超然  
一夜春夢悼永眠